

しんりん

2026年1月号

vol.137

〒949-8311 新潟県中魚沼郡津南町中深見乙2176
発行/津南町森林組合 TEL.025-765-2510

広葉樹植栽と森林まつり

新年のお慶びを申し上げます

代表理事組合長 若井 岩雄

組合員の皆様におかれましては健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新年を迎えると、二年前の能登半島地震を思い出し、復興半ばの中、さらに追い打ちをかけるように豪雨災害も発生しました。昨年には乾燥、強風による大規模火災等自然災害に直面しました。地球温暖化による気候変動は当地にも何時大災害をもたらすかもわかりません。

世界ではウクライナ戦争やイスラエル・パレスチナ・シリアの紛争の完全終息は程遠い状況であり、また台湾有事問題がにわかに我が国を悩ませております。世界が大きく混乱している状況は大変嘆かわしく、世界の、特に若者に負い目を感じます。

また当組合においても円安や海外物価高と物流事情による止まぬ原材料高騰は経営環境をより厳しくしています。価格転嫁は随時行っているのですが、原材料高騰に追い付かないことと、商品価格の相次ぐ値上げは消費者離れの懸念があります。

一方では津南さんさん計画の要望も強く、作業によるクマ対策にも少なからず貢献できたと思っております。主伐再造林も拡大実施できました。併せて第四回広葉樹植林・森林まつりには県内・町内から多くの参加者にご協力いただきました。

このほか、地球温暖化の原因となるCO2削減のため、森林整備によるカーボンオフセット販売の拡大を強化するとともに、森林組合という組織と役割発揮に努めることにより地域産業の一翼を担うべく取り組んで参りますので、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

本年が組合員並びに多くの皆様にとりまして、より輝かしい年となりますようご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

第4回

広葉樹植栽 & 森林まつり開催

第四回広葉樹植栽と森林まつりを、十一月一日に初の同日開催しました。

今回は、広葉樹植栽に参加して、森林まつりに立ち寄って、旬のきのこ汁を召し上がっていただき、そしてイベントで楽しい思い出を作ってもらった様、開催時間を延長し同日開催にさせていただきました。キッズコーナー・森の工作・ポップコーン・きのこ汁、組合製造品試食ときこの類、加工製品の特価販売が大変好評でした。また、今回のドローンの飛行展示、高所作業車の体験など、新規イベントに列ができ大変な人気でした。参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。今後も広葉樹植栽と森林まつりを継続して参りますので是非ご参加ください。また薪ストーブ展示販売、キッチンカー（今年二台に増え）にご協力をいただきグレイドアップができます。ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。



広葉樹植栽



ドローン演出



高所作業車体験



森林まつり



なめこ汁サービス



きのこ販売



しいたけ詰め放題



特産販売



キッズコーナー



キッチンカー



試食コーナー



無料ポップコーン

◆新潟フェア

12月6日(土)にイオンモール新潟亀田インター店で、『ブルーシートキャンペーン』のイベントを行いました。ブルーシートキャンペーンとは、期間中に新潟県内イオン直営店に設置されているブルーシート専用箱に投函されたレシートの売上1%分の金額をJクレジット購入に充て、環境保全活動を支援する取り組みです。今回は津南町がメインのフェアとなり、桑原町長、若井森林組合長、森の三方よし、阿蔵平^{あざびら}の皆様で参加し津南町のPRや、ワークショップを通じた木育活動を行いました。

森林木材部



阿蔵平（あざびら）



フォトセッション



津南町特産品抽選会



森の三方よし

◆林政研修会

12月17日(木)に、津南町生産森林組合連絡協議会、津南町森林整備推進委員会合同で開催いたしました。

今回の研修内容は、2025年の漢字となった**熊**について！！

新潟県の第一人者である新潟大学より、箕口秀夫名誉教授から講演をして頂きました。

箕口教授紹介

森林生態学や野生動物（特にクマ）の研究を長年続けられ、豪雪地帯の森林管理や生物多様性の保全、クマの生態研究と県への助言などで活躍されています。

箕口教授の研究は、新潟の豊かな自然環境と深く関わっており、その功績と情熱は多くの人々に伝えられています



箕口秀夫名誉教授



林政研修会

特産部

衛生講習会を実施しました

特産部では、製品の安全・安心をより一層高めることを目的に、昨年8月27日に「衛生講習会」を開催しました。今回は外部の専門業者2社様より講師をお招きし、特産部全体を対象に実施しました。日々の業務に直結する内容が多く、実践的で学びの多い講習会となりました。



講習会の前半では「洗浄」をテーマに、基本的な洗浄の考え方から、特に重要性が高まっているアレルギー洗浄について詳しく解説していただきました。洗浄不足が引き起こすリスクや、洗浄手順を標準化することの重要性、現場で見落としがちなポイントなど、具体例を交えた説明により、参加者一人ひとりが自分の業務を振り返る良い機会となりました。

後半は「異物混入リスク」をテーマに、害虫の発生サイクルや工場内への侵入経路、季節ごとの注意点などについて学びました。異物混入は企業の信頼に直結する重大なリスクを及ぼすため、予防の考え方や日常点検の重要性について、改めて認識を深める内容でした。

また、事前に各工場から質問事項を提出し、それらに対して講師の方々から一つひとつ丁寧にご回答いただきました。現場ならではの具体的な悩みや課題に即した説明は非常に分かりやすく、参加者からも「すぐに現場で活かせる」「疑問が解消された」といった声が多く聞かれました。

今後も、日々の業務に講習会で学んだことを生かし、より安全・安心な食品を提供し、社会に貢献したいと考えます。



今回の講習会で得た知識を各工場に持ち帰り、日々の衛生管理のレベル向上につなげていくことが重要です。今後も継続的な教育・啓発活動を通じて、特産部一丸となって安全で信頼されるおいしい食品づくりに取り組んでまいります。

●きのこ部●

新潟中央市場

県内最大の公設市場、新潟中央市場。
津南の産地を立ち上げ当初から精力的に県内外のスーパーや仲卸に販売頂いてます。

そんな市場の若きホープ、きのこ担当の
斎藤様にお話しを伺って来ました。



Q 津南町のきのこを扱って数年経ちますが、どんなイメージをもっていますか？

A アイテムが豊富で高品質な事が一番の強みだと感じています。きのこは津南産！

Q 県下で一番大きい市場ですが、自慢できることはありますか？

A 北海道から九州まで直下の荷主を持っており、転送品が少ないので鮮度に自信があります。

との事。宅配生協、スーパー、市場、加工販売など様々な人と人との温かい繋がりが津南ブランドを全国展開する原動力となっています。

コンプライアンス研修

11月27日消防、避難訓練実施の後コンプライアンス研修をおこないました。「パワーハラスメントの4つの判断基準について」のDVD視聴での研修会でした。近年コンプライアンスについて重要視され確実な研修を求められています。全員受講を目指し、不参加者の研修を後日実施し全員の受講を終了しました。



令和7年度 自衛消防訓練の実施

毎年1回森林組合全体の自衛消防訓練を秋に実施しています。

きのこ培養、きのこ工場は、離れた場所にありますが、全体で避難訓練、消火訓練を実施しました。消防署の立会と指導をいただきながら今後も防災意識を高め事故の防止に努めていきます。



きのこ編



<その10> ハタケシメジ

名前の通り畑に生えていることが多いきのこです。ホンシメジに近いきのこと言われていますが、ホンシメジは広葉樹林に列状となって生えることが多く、ハタケシメジは畑の中や家の周りにも生えてきます。

これはナラタケと同様に土の中にある樹木の腐食したものに菌が付着したものと思われます。従ってバーク堆肥を使用した畑で発生することがあります。

このきのこ、取ってキノコ採りに行って採集するものではなく、偶然見つけて採ってくるきのこなのです。数年に一度採集する機会がありますが、今年もおもちゃカボチャ（かざりカボチャ）の跡

地が雑草だらけになったため、除草剤を撒いていたから「こんもり」とした「ねずみ色」のきのこが見つかり早速収穫してきました。周りをよく見るとまだまだあったのですが既に除草剤を撒いた後でした。



それでも一株でザル一杯の量となり夕食には、豆腐とネギを入れ吸い物として頂きました。このハタケシメジは軸も傘もしっかりし、歯ごたえも抜群でホンシメジに引けを取らないきのこと思っています。組合でもキノコ生産をしていますが、やはり天然のきのこには叶いません。ハタケシメジは吸い物に最高です。

職員募集

- 森林部
- きのこ部
- 特産部
- 総務部



津南町森林組合と一緒に働いてみませんか！

工場見学できますのでお気軽にご連絡ください。

総務部 金澤まで
TEL 025-765-2510

功労者表彰

10月21日、銀座プロッサムにて、第30回森林組合大会(国際協同組合記念大会)が行われました。

◆役員功労者(永年勤続)表彰

涌井 九八郎

◆職員功労者(永年勤続)表彰

金澤 孝至	藤ノ木 麻衣子	樋口 美紗
樋口 郁夫	井ノ上 成章	金澤 ゆかり

お知らせ

第59期通常総代会は、下記の日程で行われます。総代の皆様方には改めてご案内申し上げます。ご多忙の中ではございますが、ご参集くださいますようお願い申し上げます。

記 3月22日(日) 午前9時30分

あとかぎ

あけましておめでとうございます。昨年は熊の人身被害のニュースが過去最大で深刻な問題になりました。熊と共存できる環境を整え、熊スプレーなどの緊急時対策もしっかりと準備して、無事故な良い年になるよう願います。



職員紹介

● 特産部 ● さかい まもる 酒井 守(十日町市)

性格

理系の人間なので、理論的に考えることが多く、理屈が解らないと気持ちが悪いので、気になるところはすぐ調べてしまう。

就職して大変なこと

原料の在庫管理を担当しているが、コロナウイルス感染が拡大してからメーカーの供給量が不安定になり、リードタイムが2、3ヶ月かかるものもあり在庫の確保に苦労している。

良かったこと

思ったより色々な資格を取ることができた。

目指していること

生成AIを活用できるようになって、業務のスリム化をしたい。

好きな言葉

諦めたら、そこで試合終了ですよ。(スラムダンク 安西先生より)

上司コメント

特産部生産管理課で原料調達などの、責任重大な職務を長年務め確実な仕事で周囲に評価されている。頼れるベテランに今後も期待したい。

